

# 目次

ご挨拶 在ホーチミン日本国総領事 .....	1
ご挨拶 ホーチミン日本商工会会長 .....	2
2001年ベトナム経済の総括 JETRO .....	4
商工会組織図 .....	5
商工会写真アルバム .....	6
2000年度活動実績 .....	8

## 委員会別報告

投資促進委員会 .....	11
税制・雇用委員会 .....	12
広報・渉外委員会 .....	13
スポーツ・文化委員会 .....	14
組織・規約委員会 .....	15
教育・医療・安全委員会 .....	16
日本人学校運営委員会 .....	17

## 特別委員会の活動報告

第一作業部会 .....	18
第二作業部会 .....	19
第三作業部会 .....	20
第四作業部会 .....	21
Private Sector Forum .....	23
バザー実行委員会 .....	24

## 部会別報告

貿易部会 .....	26
建設部会 .....	28
運輸部会 .....	30
サービス部会 .....	32
金融・保険部会 .....	34
第一工業部会 .....	35
第二工業部会 .....	37
第四工業部会 .....	39
第五工業部会 .....	41
第六工業部会 .....	42
資料 .....	44
地図 .....	49
理事・役員名簿 .....	50
会員名簿 .....	53
会則 .....	59
主要連絡先 .....	61

# ご挨拶

## 在ホーチミン日本国総領事

### 神谷 武



ホーチミン市の一日は、モーターバイクの轟音とともに明け、昼間は、外国の観光客が闊歩し、日が暮れるとロマンティックなカップルや家族連れの群がる光景が繰り広げられます。インターネット・カフェが此処彼処にあり、日本向けのコンピューターの精密部品を製造する町工場があるなど、グローバル化の流れが、しっかりと感じられるように思います。そして、活気ある町の様子に更なる発展への躍動を感じます。

私は、2001年3月に、ホーチミン市に日本国総領事として着任しましたが、このような町の活況に強い印象を受けると共に、ヴィエトナムの人々の生活習慣や伝統的・文化的な背景に日本との共通性があることに驚きました。例えば、実は、目下、ヴィエトナム語の勉強を始め、しばしば深夜数時間、悪戦苦闘しているのですが、ヴィエトナム語の声調には、私が子供の頃習った謡曲の節回しを想起させるところがあり、何処となく懐かしい感じがするのです。日本とヴィエトナムは、波濤万里を隔てており、一衣帯水とは申せませんが、社会経済状況など異なる点は多々ありますが、しかし、両国の文化には、何か共通のものがあるように感じられます。

日越関係は、特に、この10年間、経済面を中心に急速に進展し、それと共に、文化、学術、スポーツなど様々な分野で交流が深まり、政治的な繋がりも緊密化してきています。これは、南東アジア地域の政治情勢が安定化し、ヴィエトナムにおいて、ドイモイ路線の下で、市場経済化政策が推進され、経済発展

が進んできたのと軌を一にしています。2001年においても、こうした基本的な状況に変化はなく、両国関係は、引き続き発展してきたと申せましょう。

ホーチミン日本商工会とホーチミン市当局の間では、投資環境整備に関する協議が既に3年に亘って行われていますが、その結果は、徐々に、いくつかの制度改正に反映されてきていると伺っています。当地を訪れる日本人旅行者は、年々増加し、他方、ヴィエトナムにおいても、日本語の学習等を通じて日本について勉強する学生が増えています。今後、更に、両国の人々の交流が深まることを期待したいと思います。

グローバル化のうねりの中で、多くの国において、人々に新たな富とともに生活の変化がもたらされ、また、貧富の差や犯罪の増加などの社会問題が生じています。各国の国内では経済構造その他の改革が行われ、国際社会においても、社会経済など様々な面で、新しい時代に応じた秩序の構築が模索されています。日越両国の関係が、短期的な経済利益の追求にとどまらず、こうした新たな国際秩序をも視野に入れた、長期的な展望の下に更に発展していくことを願っています。

末筆ながら、日本商工会及び会員各位の更なるご繁栄を祈念申し上げます。

## ご挨拶

# ホーチミン日本商工会会長

浅田 弘一郎



先ず2001年度のホーチミン日本商工会（以下JBAH）活動に関して、会員各位の御支援と御協力にお礼を申し上げます。

ベトナムでは昨春の共産党大会で書記長交代を含む首脳部の若返りが実施され、改革路線の推進が一層明確となりました。対外関係では米越二国間通商協定が締結されると共に、ロシア大統領の来越、マイン書記長の中国訪問等、ロシア・中国との関係改善も矢継ぎ早に実施されました。また一昨年7月にはASEAN議長国に指名されるなど、積極的な外交姿勢が出始めております。

経済面では、世界的な不況下にも拘らず2001年のベトナムの経済成長率は6.8%に達しております。外国直接投資も、既進出企業の増資等を除いた新規認可のみで、暫定値ながら進出件数461件、金額で約25億米・と各々対前年比+26%、+23%と増加しており、回復基調が定着しております。

尚、日越関係においては対越外国投資実行額において我国が累計でNo.1を占め、また既存進出企業において工場拡張等増強の動きが増えており、日系企業の存在はますます大きくなっております。また我国のODA対越供与額は916億円と発表され、予算削減下にも拘らず8%増額が見込まれる等支援の動きは継続しております。ファン・ヴァン・カイ首相の訪日、日本側有力政治家の来越等の人事交流も活発化しております。ベトナムを訪れる日本人数も20万人強と対前年比30%を超え、日越間航空輸送網も急激に拡充される等関係の緊密化が一層進んだ年であったと言えます。

JBAHとしては1998年秋に越政府より商工会活動に対する認可取得以来、4年目となりますが、順調に拡大が続いた一年でした。会員数は今年1月時点で240社を数えるに至っております。会員の皆様の御尽力により活動も多様化且つ更に深まっており、投資環境の改善に関するワーキンググループ（以下WG）等の活動を中心に日本側関係先や在ハノイ・ベトナム日本商工会との協力も拡大しております。

JBAHの2001年度の活動方針としては、  
・商工会活動の一層の活性化。  
・進出企業の為の投資・貿易活動環境改善。  
・日本人社会のアメニティー促進。  
・ベトナム社会への貢献。を掲げて参りましたが、各分野に関して本年度のトピックスを中心に以下の通り簡単に御報告申し上げます。

1. 先ず商工会活動の活性化に関しては、会員数増加に対応すべくホームページの大幅改編を行ない、ホームページを通じての双方向のコミュニケーション体制を確立しました。また各部会のメンバー増減等の実態と活動の利便性を勘案、部会の再編成を行ないました。更には商工会規約の改正等の対応を行なっております。会員数については昨年始め時点での225社が、前述通り本年初めに240社となり順調に拡大しております。

2. 投資・貿易環境改善の為の活動は当商工会の重要機能であり、発足以来継続しているホーチミン人民委員会との「投資環境改善の為のWG」も問題点に関して双方の認識は近づいており、徐々にではありますが成果も上

がりつつあります。また新たに人民委員会との「投資促進の為のタスクフォース」を設置、活動を開始しました。更には日本政府の支援を得た「投資環境改善の為の日越官民合同WG」（本年4月に第3回を実施予定）や、経団連と協力しての「日越合同経済会議」（本年4月に第8回を実施予定）等を通じてベトナム側への働き掛けを図っております。また諸外国商工会との協力や、IFCが関与するPrivate Sector Forum(Vietnam Business Forumに改称)を通じての活動や情報交換も行なっております。他方、商工会内においては労働問題やAFTA体制に関するセミナーを2000年秋にオープンしたJETROホーチミン事務所の協力を得て開催しております。

3. 日本人社会への協力という点においては、日本人会活動が認められない当国の実情を踏まえて、日本人学校の新校舎移転への募金を含む運営協力や運動会開催のお手伝い、巡回医療検診の受入れ協力、また総領事館と協力して日本人新年会の開催を行ないました。ユニーク且つ利便性の高いものとしてJBAHカードを発行、市内のレストランやホテル、或いは買物時の割引が出来るようになっておりますが、本年度はカードの更新共に加盟店の拡充を図りました。

4. ベトナム社会への貢献と言う点では、本来的な事業を通じての活動は当然のこととして、小学生の為の交通安全キャンペーンへの協賛(12月7日)、バザー・チャリティー活動(12月16日に商工会懇親チャリティーコンペ、3月3日にバザー開催)等を行ないました。更に

昨年の日越合同経済会議における決定に基づき、対越人材育成プログラムを開始致しました。経団連と協力しJBAVとも同調して奨学基金の創設を行い、当国大学生に対する奨学金授与を開始致します。また3月下旬に人材育成の為のセミナーとして第1回を実施致しました。

以上、簡単に本年度の活動を中心に述べさせて頂きましたが、JBAHとしては引き続き会員各社と協力して会員各社の発展に寄与すると共に、ベトナムの経済発展と日越関係の一層の緊密化にも貢献して行きたいと考えております。中国の強大化が目立つ昨今ですが、ベトナムがASEANの主要国として発展し、日越関係が更に大きく広がる日も夢ではないと期待します。

# 2001年ベトナム経済の総括

## ジェトロ・ホーチミン事務所長 成瀬 茂夫

### 【経済動向】

2001年のベトナムの経済成長は農水産物市況の低迷（例えばコメ、コーヒー）（農林水産分野の伸び率見通しは2.7%）、日本、アセアン等の景気低迷により、ほぼ前年同の6.8%にとどまった。しかしながら、アジアでは中国に次ぐ経済成長国、また1999年を底に経済回復基調を持続（4.8%：1999年、6.7%：2000年）している。2002年も本年と同程度の成長を見通している。

### 【貿易動向】

2001年の輸出の伸びは急減速し、5.5%にとどまった。コメ、コーヒー、カシューナッツ等の農産物市況の下落が原因である。ただし、12月10日に発効した米越通商協定により、今後特に水産物、原油、縫製品、履物等の米への輸出増加が期待される。また、米越で繊維協定が未だ締結されていないことから、米国への輸出割り当てがなく、その分特に繊維製品の輸出増が期待されているところである。

### 【投資動向】

本年の新規投資認可額は2001年の新規外国投資認可額約25億ドルを勘案すると前年（約20億ドル）の約25%増となった。日本からは1.6億ドルと前年の2倍程度増加となった。

日系企業の生産拠点が製造コストの低さや市場性という観点から中国へとシフトしていくなかで、中国一極集中へのリスク回避やインドネシアやフィリピンに比して政治的社会的に安定していることが増加要因の1つと考えられる。

特に、本年は北部ハノイ周辺への投資が顕

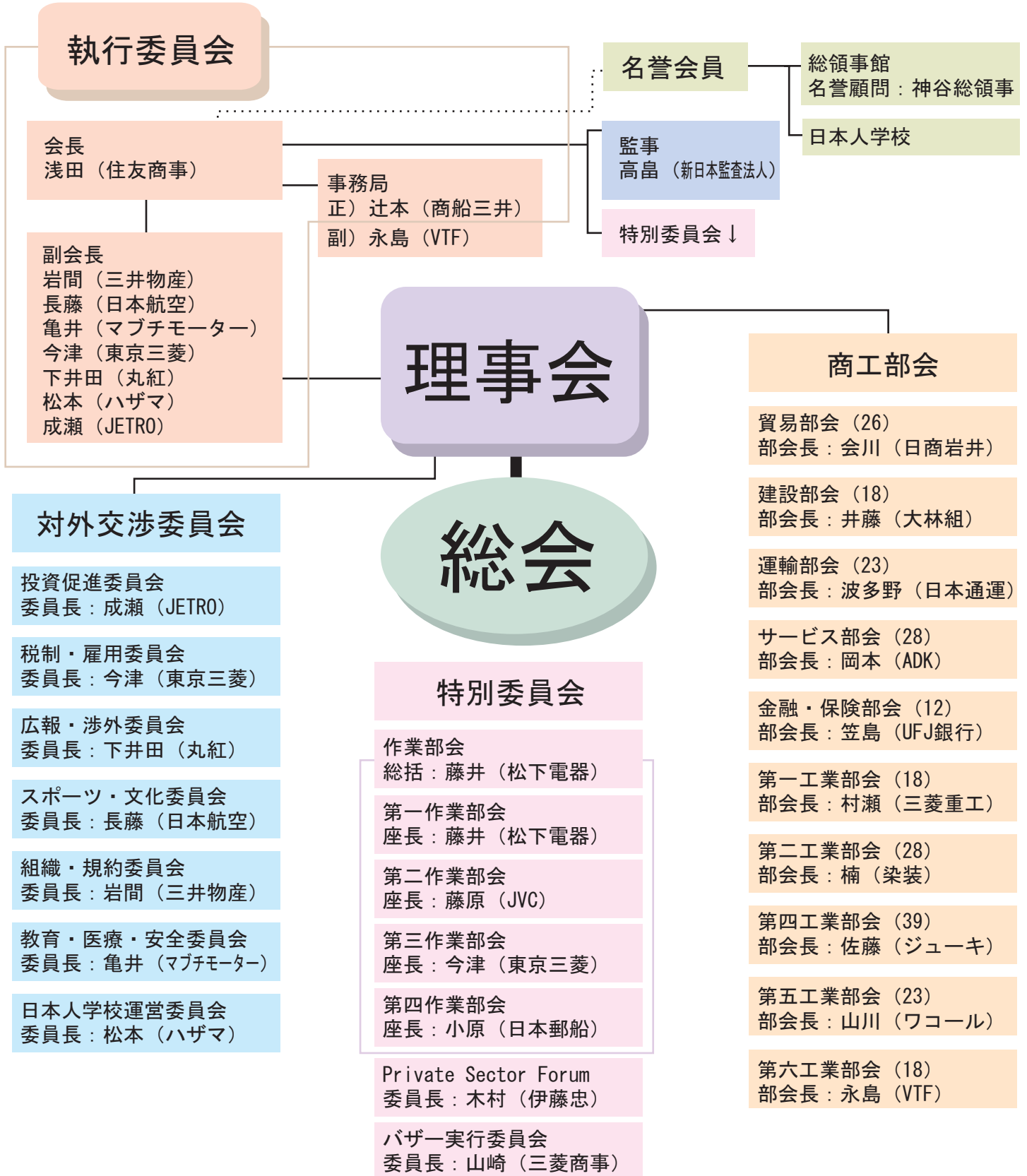
著（キャノン（約8千万ドル）、電装（約1千万ドル）、住友ベークライト（約3.5千万ドル）、ニチアス（約700万ドル））になっている。これは越中央政府自身が既に発展しているホーチミンを中心とした南部地域よりもハノイを中心とした北部地域への投資促進に意欲的（計画投資省幹部）であり、通常の投資誘致措置「以上」の措置を進出日系企業に供与しているとの話も有ることに加え、工業団地の整備やサービスアパート等外国人の住的環境も整備されつつ有ることが背景にあると言われている。また、某バイクメーカーが今年になって中国から安い部品調達等を行うことにより、以前の半額以下の新商品を発表したように、地理的にも近い中国華南からの低コストの部品調達等を睨んでの投資とみる向きもある。

いずれにせよ、今後経済的に台頭する中国との関係やアセアンの中での位置づけ等を勘案すると、いかにベトナムの原材料・部品調達コストを低減させるような物流インフラ整備等や裾野産業の育成が投資を促進させるための喫緊の課題と言える。

# ホーチミン日本商工会

## 組織図

(2001年11月15)



# 2001年度活動風景



1



2

1. 2、新年会
3. 総会



3



4

4. 5. チャリティーイベント  
6. 7. 日本人学校運動会



5



6



7



# 2001年度活動実績表

日付け	行事	開催場所
4月 2日	JBAHカード作成特別委員会	事務局会議室
4月 3日	執行委員会	JETRO会議室
4月 3日	NHKラジオ国際ベトナム語放送40周年記念式典	THE VOICE OF RADIO HCMC
4月11日	日本人学校入学式・始業式	日本人学校
4月14日	補習校入学式・始業式	日本人学校
4月14日	群馬中央信用金庫主催ベトナム視察団との懇親会	EQUATORIAL HOTEL
4月17日	臨時理事会	SAIGON PRINCE HOTEL
4月17日	執行委員会	SAIGON PRINCE HOTEL
4月17日	ホーチミン日本国総領事就任パーティ	NEW WORLD HOTEL
4月18日	渡辺財務省総合政策研究所長とのHEARING	JETRO会議室
4月20日	総会	HOTEL SOFITEL PLAZA SAIGON
4月20日	懇親会	HOTEL SOFITEL PLAZA SAIGON
5月 9日	執行委員会	JETRO会議室
5月10日	JICAベトナム南部港湾調査団とのHEARING	MOL会議室
5月11日	日越人材協力センター（VJCC）セミナー	NEW WORLD HOTEL
5月13日	シンガポールBIZ GROUP主催チャリティーゴルフ	SONG BE GOLF RESORT
5月17日	ESCAP・FTDC共催貿易促進WORKSHOP	NEW WORLD HOTEL
5月18日	第1回理事会	JETRO会議室
5月21日	第3回アジア女子バレーボール選手権打ち上げパーティ	HOTEL SOFITEL PLAZA SAIGON
5月24日	JETROとの共催関税セミナー	NEW WORLD HOTEL
5月24日	海外技術者研修協会（AOTS）とのHEARING	事務局会議室
5月24日	COMBINED BUSINESS GROUP MEETING	CARAVELLE HOTEL
5月25日	FTDC主催投資環境に関するミーティング	人民委員会
5月25日	国際臨海開発研究センター（OCDI）とのミーティング	NORFOLK HOTEL
5月30日	作業部会座長会議	事務局会議室
6月 7日	日越人材協力センター一起工式	FOREIGN TRADE UNIVERSITY
6月 8日	LABOR WAGEに関するDECREEについてのDOLISA説明会	人民委員会
6月11日	官民WG南北合同会議	RENAISSANCE RIVERSIDE HOTEL
6月14日	PSF中間会議	ハノイ
6月21日	第2回理事会	JETRO会議室
6月25日	中央職業能力開発協会（JAVADA）説明会	JUKI VIETNAM会議室
6月27日	国際協力銀行主催海外投資セミナー-国際臨海開発研究センター（OCDI）西田理事長との懇談会	JETRO会議室
6月27日	総領事館とのWGに関する意見交換会	RENAISSANCE RIVERSIDE HOTEL
6月27日	JETROとの共催労働問題に関するビジネスフォーラム	総領事公邸
7月 5日	執行委員会	HOTEL SOFITEL PLAZA SAIGON
7月 6日	商工会懇親チャリティーゴルフコンペ	丸紅会議室
7月 8日	経団連日越経済委員会人材育成プログラムワーキングGとの懇談会	VEITNAM GOLF&COUNTRY CLUB
7月 9日	JICAインドネシア港湾調査団の商工会への表敬訪問	丸紅会議室
7月19日	第3回理事会	MOL会議室
7月19日	ヤンゴン日本人商工会との懇親会	JETRO会議室
7月19日	バンコク週報とのHEARING	MANDARINE
8月 6日	企業経営セミナー	MOL応接室

8月 7日	新旧会長・事務局長のSOT表敬訪問	RENAISSANCE RIVERSIDE HOTEL
8月15日	徳山女子短期大学調査団とのミーティング	SERVICE OF TRADE
8月23日	人民委員会(SAIGON GOLF CLUB)との懇親ゴルフコンペ	事務局会議室
8月26日	作業部会座長会議	VEITNAM GOLF&COUNTRY CLUB
8月29日	執行委員会	事務局会議室
8月30日	原田衆議院議員一行との懇親パーティ	事務局会議室
8月31日	アセアン・オセアニア日本人商工会事務局長会議	RENAISSANCE RIVERSIDE HOTEL
8月31日	アセアン・オセアニア日本人商工会事務局長と日本労働研究機構とのミーティング	ホンコン
9月 1日	習志野商工会議所との意見交換会	ホンコン
9月7日	HP改善臨時特別委員会	JETRO会議室
9月18日	投資促進タスクフォース	事務局会議室
9月19日	人民委員会とのROUND TABLE	JETRO会議室
9月20日	第4回理事会	DPI
9月20日	第2作業部会合同WG	JETRO会議室
10月 2日	IFC主催BUSINESS GROUP (PSF) LUNCHEON	DPI
10月 4日	MEETING	CARAVELLE HOTEL
10月 4日	健康相談メディカル・セッション (AEA、厚誠会協賛)	JETRO会議室
10月 5日	経団連日越経済委員会人材育成P対応臨時特別委員会	丸紅会議室
10月11日	執行委員会	丸紅会議室
10月18日	第5回理事会	JETRO会議室
10月18日	日本人学校渡辺貞夫特別授業	日本人学校
10月18日	アメリカ新総領事就任パーティへの会長出席	NEW WORLD HOTEL
10月28日	ホーチミン市日本語スピーチコンテスト (JBAH協賛)	BENTHANH THEATER
10月30日	第2作業部会合同WG (第2回)	DPI
10月31日	第1作業部会合同WG	DPI
11月 1日	経団連日越経済委員会人材育成P対応JBAH/JBAV打ち合わせ	事務局会議室
11月 2日	第4作業部会合同WG	DPI
11月 4日	各国商工会対抗ゴルフコンペ	VEITNAM GOLF&COUNTRY CLUB
11月 6日	第3作業部会合同WG	DPI
11月 8日	執行委員会	JAL会議室
11月13日	JETROとの共催AFTAセミナー	HOTEL SOFITEL PLAZA SAIGON
11月15日	第6回理事会	JETRO会議室
11月15日	投資環境改善ミーティング	FTDC
11月15日	ホーチミン市安全対策意見交換会	人民委員会
11月26日	OCDI主催ベトナム南部地域物流経済研究会	NORFOLK HOTEL
11月29日	第4作業部会合同WG (第2回)	DPI
11月29日	大使・総領事との夕食懇談会	総領事公邸
11月30日	第2回HP改善特別委員会	丸紅会議室
12月 2日	日本人学校・補習校運動会	日本人学校
12月 4日	総領事館主催天皇誕生日パーティ	NEW WORLD HOTEL
12月 5日	第1作業部会合同WG (第2回)	DPI
12月 7日	ホーチミン市教育養成局主催交通安全教育指導競技大会 (JBAH協賛)	
12月10日	日経連アジア雇用・労使関係視察団との懇談会	MANDARINE

12月11日	ベトナム南部港湾開発計画意見交換会・セミナー	ハノイ
12月14日	執行委員会	MOL会議室
12月16日	商工会懇親チャリティーゴルフコンペ	SONG BE GOLF RESORT
12月17日	VIETNAM YOUNG BUSINESSMAN ASSOCIATION代表来訪	MOL応接室
12月18日	第2回投資促進タスクフォース	DPI
12月20日	第7回理事会	JETRO会議室
12月21日	シンガポール日本語放送国際チャンネルからのインタビュー	MOL応接室
12月27日	第3作業部会合同WG（第2回）	DPI
1月 9日	海事産業研究所調査団とのHEARING	MOL会議室
1月10日	執行委員会	MOL会議室
1月15日	COMBINED BUSINESS GROUP MEETING	
1月15日	臨時総会	HOTEL SOFITEL PLAZA SAIGON
1月15日	総領事館・商工会共催新年会	HOTEL SOFITEL PLAZA SAIGON
1月17日	第8回理事会	JETRO会議室
1月22日	第2作業部会合同WG（第3回）	DPI
1月25日	経済産業省担当官との日越官民合同WG事前打ち合わせ	JETRO会議室
1月30日	執行委員会	膳レストラン
2月 1日	官民WG南北合同会議（第2回）	ハノイ
2月 6日	臨時理事会	JETRO会議室
2月7-9日	巡回健康医療相談	NEW WORLD HOTEL
2月21日	第9回理事会（新旧合同）	NEW WORLD HOTEL
2月26-7日	総領事館・日本人材協力センター共催日本現代音楽公演会	CONSERVATORY HALL
2月27日	横浜銀行香港支店DELEGATIONとのHEARING	
2月28日	日本労働研究機構(JIL)とのHEARING	事務局会議室
3月 1日	JILのJBAH会員会社工場訪問	HCM
3月 2日	経団連日越経済委員会日本側事務局担当者との打ち合わせ	KCAFE
3月 3日	JBAH主催チャリティーイベント	OMNI SAIGON HOTEL
3月11日	国際協力銀行主催海外投資セミナー（第2回）	JETRO会議室
3月11日	山崎大使との昼食懇談会	勘ハレストラン
3月12日	DIEPZA（ダナン工業団地開発局）のJBAHへの表敬訪問	JETRO会議室
3月14日	執行委員会	丸紅会議室
3月15日	OVTA（海外職業訓練協会）DELEGATIONとの打ち合わせ	事務局会議室
3月19日	経団連日越経済委員会人材育成P主催セミナー	REX HOTEL
3月19日	WG座長ROUND TABLEの事前打ち合わせ	事務局会議室
3月22日	第10回理事会（新旧合同）	OMNI SAIGON HOTEL
3月24日	商工会テニス大会	サイゴンサウス
3月29日	JETROと共催中国セミナー	HOTEL SOFITEL PLAZA SAIGON
3月	HCM人民委員会とのROUND TABLE	人民委員会
4月 1日	経団連今井会長及びDELAGATIONとの昼食会	
4月	総会	
4月	懇親会	
4月18日	日越官民合同WG	ハノイ
4月21日	国際チャリティーゴルフ	